

(IoTサービス創出支援事業)沖電気工業株式会社 水中音響活用による密漁対策IoTサービス【農林水産業】

提案者	沖電気工業株式会社 矢口港湾建設株式会社 北海道増毛町
対象分野	農林水産業
実施地域	北海道増毛町沿岸
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 北海道のアワビやナマコ等の磯根資源は、組織的な密漁の横行で大きな被害 増毛町の密漁被害予想金額は年間約5000万円 ▶ 密漁者の発見のため、密漁者(ダイバー)の呼吸音や不審船のスクリー音を水中音響技術で発見し、早期警戒や通報を円滑に遂行するIoTサービスを提供し、密漁被害の低減を目指す ▶ 水中音響技術で悪天候下でも安全で効率的な警戒業務を実施、警備の省人化・低コスト化を図る

地域課題(問題点)

密漁による被害

増毛町ではナマコだけでも被害予想金額は年間約5,000万円におよぶ。

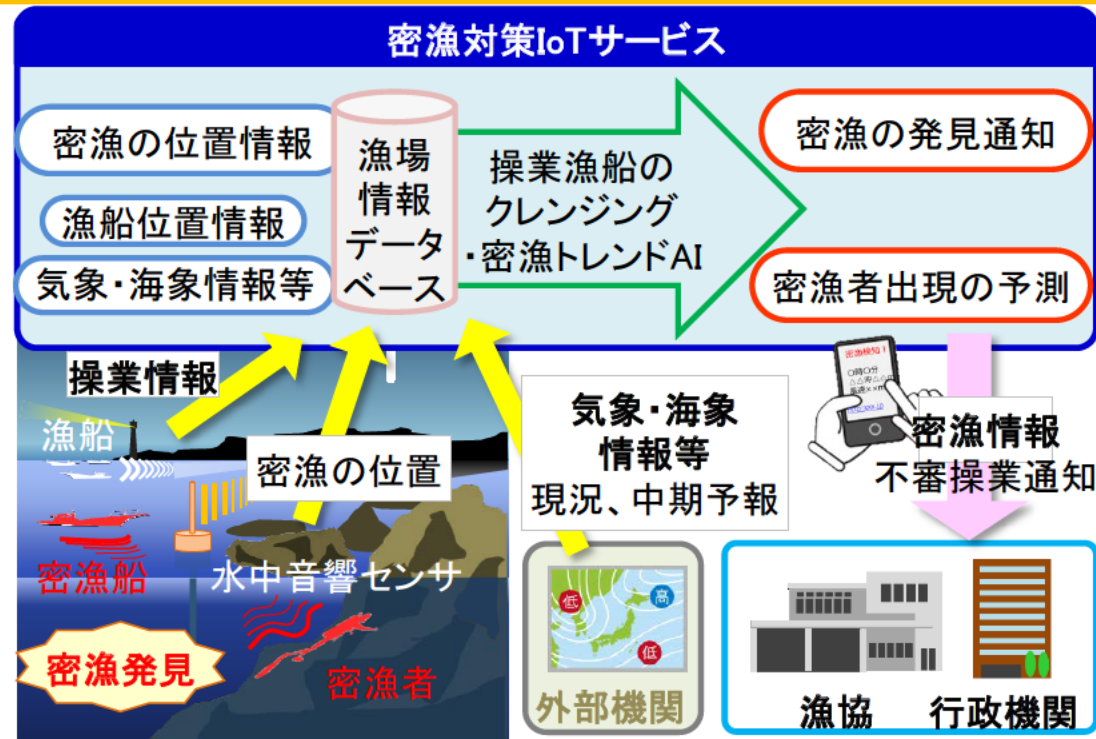
IoTを用いた密漁者発見

監視カメラや目視では、荒天時(視界不良)や、夜間無灯火で侵入してくる密漁船の発見が困難。

人による警備コストの負担

増毛町での密漁の監視に必要な人的コストは約1,400万円/年。

地域課題解決に資するIoTサービス



実証成果(KPI)

密漁による被害

被害予想金額を1,250万円以下(75%減)に低減

IoTを用いた密漁者発見

荒天時や夜間においても密漁者の出す音を検知して確実に発見

人による警備コストの負担

密漁を発見・通知するシステムの導入により警備コストを200万円/年以下に低減